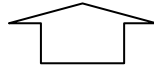


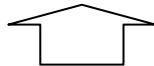
目指す姿(キャッチフレーズ)

ひとつひとつのムラが輝く長野県



取組・方策

- 1 長野県ならではの・・・
 - (1) “見せる観光”から“体験する観光”へ
 - ・農村を生かしたツーリズム
 - ・地産地消ツーリズム
 - ・直売所めぐり、食べ歩きコース
 - ・イベントの日程をずらす（周遊観光を可能に）
 - (2) Iターン・Uターンの促進
 - ・県主導の移住サイトの開設
 - ・あまり知られていない中小企業の存在（魅力）を周知
 - ・高齢者が若者に技術を伝えるシステムづくり
- 2 過疎化、限界集落対策
 - ・地域公共交通の維持による買い物弱者対策
 - ・市民運営のコミュニティバス
 - ・移動販売の推進
 - ・地域の拠点になる（いつでも来れる）雑貨屋づくり
 - ・地域内分権、コンパクトシティ
- 3 防災のシステムづくり
 - ・地区単位での防災・避難体制



(長野内 県の要 特性) (社会 状況等)	強み <ul style="list-style-type: none"> ・素朴な農村風景 ・自然や文化が観光資源になっている ・Iターン・Uターン者から人気がある ・農産物の物価が安い ・直売所が身近にある ・平均寿命が高い ・高齢者の就業率が高い ・市民活動に積極的な高齢者 ・地域間のつながりが強い ・市民活動が充実している ・住民が地域に積極的に関わろうとしている 	弱み <ul style="list-style-type: none"> ・県の面積が広い ・広域故の観光のしにくさ ・郊外に観光客を呼べるほどの資源がない ・観光やレジャーに依存 ・文化の違い（多様性） ・交通の便の格差 ・ガソリン等の価格が高い ・転出率の高さ ・セーフティネットとして機能していない 雑貨屋
	機会(チャンス・プラス要因) <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化 ・コミュニティ意識の高まり ・NPO、コミュニティビジネスなどへの注目 ・田舎志向、自然志向の高まり ・健康志向の高まり ・地方分権 	脅威(リスク・マイナス要因) <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化 ・グローバル化 ・デフレ ・雇用問題 ・観光業の衰退 ・医師不足 ・牛伏寺断層 ・他県との競合の激化